

第 38 回 全日本バレーボール小学生大会 広島県大会開催要項

主 催	公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟/読売新聞社
主 管	一般財団法人広島県バレーボール協会 広島県小学生バレーボール連盟 全日本バレーボール小学生大会県大会実行委員会
後 援	スポーツ庁/公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団/報知新聞社 公益財団法人広島県体育協会広島県スポーツ少年団 広島県/広島市/広島市教育委員会
協 賛	株式会社デサント/日清製粉グループ/ゼビオグループ/一般社団法人全国信用金庫協会
オフィシャルボール	株式会社ミカサ/株式会社モルテン

1 大会の趣旨

- (1) 教育的な配慮のもとに、バレーボールを通じて県内の児童の親睦と交流を図る。
- (2) バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成につとめ、心身ともに健全な体力づくりをする。
- (3) 低年層からバレーボールの基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるように指導する。

2 開催期日及び会場

- 平成 30 年 6 月 17 日(日) 東広島運動公園体育館 他
8 時開館・受付, 8 時 30 分監督会議, 9 時開会式, 9 時 30 分試合開始 (プロトコール開始)
- 平成 30 年 6 月 24 日(日) 安佐北区スポーツセンター
9 時開館・受付・監督会議, 10 時試合開始 (プロトコール開始)

3 参加資格

- (1) 平成 30 年 4 月 1 日に 12 歳未満の者で、同年 5 月 1 日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在学していること。
- (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、平成 30 年 4 月 1 日以降広島県大会参加申込書締切日までに、JVA-MRS の登録を済ませていること。なお、県スポーツ少年団に加盟しているチームも同様に上記の手続をすませること。
* 但し、県大会中、他チームから登録し、その後移籍した者についてはこれを認めることはできない。

4 競技規則

平成 30 年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める 6 人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

5 競技方法

トーナメント方式、全試合 3 セットマッチで行う。

6 チーム編成

- (1) チームは、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名・選手 12 名以内とする。いずれも 2 チームを兼任することはできない。
- (2) 県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは二重登録としない限り変更できるが、選手については、ブロック・地区大会等と同じでなければならない。選手は、病気や怪我等特別な事情がない限り、交代はできない。ただし、ブロック・地区大会等に 11 名以内で出場した場合は、12 名に満たない人数のみ補充することができる。(特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。)
- (3) 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの 1 名以上は公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を持っている者でなければならない。また、試合時にはそれらを証

明する証明書等を胸にさげていなければならない。なお、平成 29 年度日体協認定の専門科目受講修了証を持っている者は、必ず大会当日に持参すること。また、ベンチスタッフ全員が広島県小学生バレーボール連盟に宣誓書を提出していることとする。

* 県大会に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意をすること。

- (4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると県大会実行委員会が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行った者の出場は認めない。
- (5) ベンチスタッフは、JVA-MRS に登録されている者に限る。(昨年度より、MRS に役員登録している方もスタッフとしての登録が必要です。)

7 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員とする。チームは帯同審判員を用意すること。

8 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革 4 号球カラーボール「ミカサボール (MVA500)」「モルテンボール (V4M5000-L)」

9 全国大会及び中国大会へ

- (1) 全国大会への参加チームは、県大会の結果、一般財団法人広島県バレーボール協会会長が推薦する男子・女子・男女混合の各優勝 1 チームである。
(8月7日(火)～10日(金)川崎市とどろきアリーナ 他)
- (2) 中国大会への参加チームは、県大会の結果、一般財団法人広島県バレーボール協会会長が推薦する男子・女子各準優勝 1 チーム・第 3 位 2 チーム。
(7月28日(土)29日(日)岡山)

10 競技服装

選手の背番号は 1～99 番とするが、1～12 番が望ましい。ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見えやすいものにする。監督・コーチ・マネージャーの服装は統一(未成年の場合はチームで制定されたジャージ等で可)すること。短パン・Tシャツは不可とする。監督・コーチ・マネージャー章をチーム側で用意し、必ず着用すること。

男女混合の部はできるだけユニフォームを別にするのが望ましい(ビブス可、色違いでゼッケンが別でも可)。また、大会本部で男子用の腕章を用意する。

11 申込方法

大会参加申込書・要項・帯同審判届は、広島県小学生バレーボール連盟ホームページよりダウンロード後、プリントアウトして書類を作成すること。地区責任者がまとめるか、各チームから下記宛に申し込むこと。なお、申込書には押印の必要があるため、**メールでの送信はできません。**

(送付先) 〒731-0142 広島市安佐南区高取南二丁目 18-1
広島市立安西小学校 樋口 真之

12 参加費

1 チーム 5,000 円とする。6月9日(土)の代表者会議・抽選会で納入すること。

13 申込締切日

平成 30 年 6 月 1 日(金)必着のこと。 ※ 地区によっては、予選が終了次第送ること。

14 代表者会議・抽選会

日 時 平成 30 年 6 月 9 日(土)
会 場 県立総合体育館 中会議室 午前 11 時から
* チームの代表者は必ず出席すること。

15 その他

- (1) 監督、コーチ、マネージャー章は、各チームで用意すること。選手は必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。(応急処置は行うがそれ以上の責は負わない)
- (2) 選手の健康については、指導者・保護者が十分注意をして出場させること。
- (3) 今年度以下の 4 チームは、ブロック大会の参加を免除し、シードチームとして取り扱う。

(ドリームカップ 県大会出場権獲得チーム)
男子 川内 (広島), 八本松 (東広島)
女子 八本松 (東広島), 上黒瀬 (東広島)

(4) 今年度, 以下の4チームが広島県大会に出場するときは, シードチームとして取り扱う。

(ドリームカップ シード権獲得チーム)
男子 中筋 (広島), 早稲田 (広島)
女子 三原 (南部), 誠 (福山)

問い合わせ

6/17 (日) の運営に関すること
中島信幸090-9412-7167


6/24 (日) の運営と, 申込に関すること
樋口真之 (競技副委員長) 090-4894-4304

申込書類 (不備のないよう確認の上送付すること)

- ① 参加申込書2枚 (コピー可) *2枚とも押印すること
- ② 公益財団法人日本バレーボール協会個人登録 (JVA-MRS) の一覧
- ② 帯同審判届

スポーツは楽しい

STOP!

体  罰

体罰・暴力・暴言の相談窓口
基円法律事務所
TEL.03-3230-2338 (平日10時~17時)
日本の学生バレーボール連盟協議委員会

(補足) 広島県大会登録について

1 選手について

各地区大会から県大会へ、選手の入替えはできない。ただし、病気・怪我等特別の事情に限り、次の条件を満たしていれば、選手の入替えが可能である。

地区大会に参加登録し、敗退した同一団体内の選手であること。
(例) Aチーム県大会参加、Aチームと同一団体のBチーム地区大会敗退。

補充のみについては、地区大会に11名以内で出場した場合、上記の条件を満たしていれば、12名を超えない範囲で可能である。
補充した選手は全国大会まで登録される。

・地区大会終了 → 県大会申し込み(変更・補充届は必要ない)
・県大会申し込み後 → 試合当日(変更・補充届が必要)

- ※ 変更とは、選手の入替えと背番号の変更をいう。
- ※ 選手入替えの事態が生じた場合は、事務局に連絡すること。

2 監督・コーチ・マネージャーについて

地区大会から県大会へ、変更・補充を認める。ただし、県大会において2チーム以上を兼任することはできない。広島県大会では、17日と24日の2日日程であるが、1つの大会であるため、11日に敗退したチームから24日に出場するチームへの変更は認められない。

・17日に変更・補充したスタッフは県大会終了(24日)まで有効となる。
・24日のみ変更・補充がある場合は、24日当日に受け付ける。
・地区大会終了 → 県大会申し込み(変更・補充届は必要ない)
・県大会申し込み後 → 試合当日(変更・補充届が必要)

- ※ 変更・補充届は監督会議終了後、該当チームの第1試合開始までに必ず提出する。
- ※ 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は成人であり、かつ全国指導者二次講習会受講証または日本体育協会認定の登録証を所持していなければならない。ただし、受講見込みの者は認めない。また、ベンチスタッフ全員が広島県小学生バレーボール連盟に宣誓書を提出していることとする。
- ※ 平成29年度日本体育協会認定の専門科目受講修了証を持っている者は、必ず当日持参すること。

全国大会について

1 日時 平成30年8月7日(火)～10日(金)

2 チーム編成について

全国大会に出場するチームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は12名以内とする。選手については県大会時と同じ選手で編成し、同一団体内であっても、病気・怪我等特別な事情がない限り選手の入替えはできない。ただし、県大会に11名以内で出場した場合は、12名を越えない範囲で補充することができる。(補充はすでに申し込まれた同一団体に登録されている選手に限る。)

- * 特別な事情により選手の入替えを希望する場合は、必ず全国大会事務局に連絡のうえ、承認を取ること。(補充は既に申し込まれた同一団体に登録されている選手に限る)
- * チーム名は変更しないこと。

- * 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は成人であり、かつ公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の受講証明書または日体協認定バレーボールの指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかを所持していなければならない。
- * 監督、コーチ、マネージャーは2チームを兼任することはできない。